



日本証券業協会
Japan Securities Dealers Association

資料 3

サステナブルファイナンスに関する内容の 外務員必携への追加と外務員資格試験への出題について

2021年3月17日
日本証券業協会

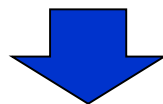
とう し
10/4は
証券投資の日

問題意識

気候変動リスクや社会的責任といった環境・社会・企業統治(ESG)を重視する投資家が増加し、これに呼応する形で、発行体(企業・国際機関等)や証券会社等の金融機関が、ESGやSDGsを意識した情報開示並びに「SDGs債」をはじめとする金融商品の発行・提供など、サステナブルファイナンスを拡大させている。

また、金融庁においてもサステナブルファイナンス有識者会議等を設置し、金融機関によるサステナブルファイナンスの推進や、金融資本市場を通じた投資家への投資機会の提供等の検討が行われている。

このような状況のもと、金融商品取引業者等の外務員が、サステナブルファイナンスの活用場面において、金融商品の発行、流通、情報等を通じ直接的又は間接的に果たすべき役割が高まっている。



方向性

こうしたサステナブルファイナンスに関する知識について、金商業者等の外務員も一定の水準で習得する必要性が増大していることを踏まえ、外務員必携にサステナブルファイナンスに関する内容を追加するとともに、外務員資格試験の出題範囲とする。

2. 今後の予定(案)

とうし
10/4は
証券投資の日



- 2022年2月刊行予定の外務員必携(2022年版)において、1巻に1章Ⅱ部「サステナブルファイナンスの拡大と証券業界の取り組み」(仮)を新設する。
- 外務員必携に新設した内容は、2022年7月以降に実施する外務員資格試験の出題範囲とし、受験者の理解度を確認することとする。
- 出題する問題の内容及び出題数については、外務員が備えるべき知識の重要度等に鑑みて、ワーキンググループ等で今後検討する。

【導入スケジュール(イメージ)】

